



送電線の保守作業員がいることを示す、ニュージーランドの道路標識「ラインメン」。ニュージーランド・ヘラルド紙提供、APLL共同

## 7歳少女の投書、NZ当局動かす

【シドニー共同】ニュージーランド交通局は2日までに、送電線の保守作業員が作業中と示す道路標識の表記を「ラインメン」から「ラインクルー」に変更すると決めた。きっかけは「女性も作業員になれるのに、なぜライン『メン(男たち)』なの？」という7歳の少女の投書だった。

「私は大人になって送電線作業員になりたいわけではありませんが、なりたいと思う女の子もいると思います」。首都ウェリントンに住むゾウィ・カルーさん(7)は父親の車で郊外の祖父母宅に向かう途中、送電線の作業が行われていることに注意を促す道路脇の標識に「ラインメ

### ラインメン ↓ ラインクルーへ 道路標識の性別訴え

ン」と書かれていたことに疑問を持ち、交通局にこんな手紙を送った。

ゾウィさんは、標識は「間違いで不公平」として「ラインワーカー」など性別をしない表記への変更を求めた。

これを読んだ交通局のギャミー局長はゾウィさんに返事を出して提案に謝意を示し、「ラインワーカー」より字数が少なく標識のサイズを変えずに済む「ラインクルー」に変更する意向を伝えた。

ギャミー氏は、標識の交換には「少し時間がかかるとは思いますが、新しい標識ができたらずいぶん写真を撮りにきてほしいと呼び掛けた。

(佐賀新聞 2018.8.3 付)

### ◎広げよう・深めよう

○身近な地域・施設に、同じように「間違いで不公平」と思うことはありませんか。

### ◎自分の考えをまとめよう

\*友だちと意見交換したり、家族と話し合ったりしよう。

○ゾフィー・カルーさんのすばらしいところはどんなことですか。

### ◎記事から読み取ろう

○どの国のできごとですか。

○作業中を知らせる標識がどうなったのですか。

\_\_\_\_\_から

\_\_\_\_\_に変更されることになった。

○変更のきっかけとなった投書を出したゾフィー・カルーさんは、標識のどこがおかしいと思ったのですか。

○その標識は、なぜ「間違いで不公平」なのですか。